



Rotary International District 2800 山形西ロータリークラブ会報

会長：鈴木 浩司 幹事：海和 浩運

地区目標 元気なクラブづくりのために「ロータリーの木」の苗木を植え
ましょう、クラブに、地域社会に、世界に、次世代のために

クラブテーマ 「ロータリーを発信しよう」一人ひとりの感性で

◆点鐘：鈴木 浩司 会長 ◆ロータリーソング：我等の仕業
◆司会：伊庭 公也 副 S.A.A. ◆会場：山形グランドホテル



Yamagata West Rotary

第2853回例会

令和元年7月22日(月)

会長挨拶

鈴木 浩司 会長



昨日は皆さまご案内のとおり参議院選挙が行われ、その結果については皆さまも存じのとおりであります。実は私は大学が政治学科に入っております。こういう機会ですので政治についてちょっとお話をしてみたいと思います。

大学で入った政治哲学というゼミでありまして、その教授が「政治とは何だ」「一言で言ってみろ」と我々に問題を出しまして、なかなか皆さん言えないわけです。政治というのはいろいろな要素もありますし、いろんな面を持っていると。教授の答えは「一番シンプルなのは富の再配分だ」と。これだと我々もわかりやすいかなと。例えば封建時代は権力者がいて富を総取りするわけです。それをどうやって下々の者に分配するかとか、そういった形であります。また戦後我々は民主主義を取り戻しましたが、結局国が税金をどう使うのかというのが政治の根本だという話がありました。そういった意味では、昔は、我々一般庶民が富の再配分に対して口出しをすることなど出来ようがないわけでありまして、よく時代劇に出てくる百姓一揆をしますと必ず首謀者が捕まって獄門打ち首になるわけでありまして。そういった意味では我々人類は長い歴史の中で、ベストかどうかはわからないですけれども、今多くの国々で民主主義という、一般の庶民が富の再配分に関わることができる権利、そのチャンスをもらったわけでありまして。政治家はまさに予算編成をして、国の中のどういうところにどういったお金を使うかというのを司るわけでありまして、我々もそれに対してこういったことが困っているから、こういったところにお金をもっと使ってくれと言うチャンスはあるわけでありまして。ただ昨日の投票率を見ますと、全国平均で48%ですか、全国民の半分以上が大事な富の再配分に関わる権利を放棄しているということは、非常にこれから先心配だという気がいたします。

今申し上げた政治と、我々会社の経営は非常に似たところがありまして、よく言われるのは会社は誰のためのものだと。いろんな見方がありますが、会社もやはり富の再配分であります。経営者がどのくらい取るのか、株主にどのくらい配当するのか、それから従業員さんにどういった形で還元をしていくのか、それからお客様に。そういった意味では非常に似通ったところがあると思います。やはり一番大切なのは、そこに公平性であったりいろんな要素が出てくるわけで、ただそのニーズというのは時代とともに

大きく変わってくるわけでありまして。そういった意味では、それぞれの時代に合った富の再配分が必要なのかなと思っております。

いちばん基本になるのはやはり、なんで民主主義が生まれたのかと言ったら、それはある程度教育が充実してきたからという気がいたします。そういった意味では、ぜひ教育の機会の平等にはやはりある程度コストをかけて、きちっとした考え方を持つ人間を育てていくというのは、国にとっても必要なことなのかと考えております。

政治はなかなか難しいわけで、そこにいわゆる官僚という役人さんが入ってくるわけで、役所の組織というのは、皆さんそれぞれの業界でいろいろお付き合いがあるかと思いますが、できるだけ今までと同じようにしたいというのが本能であります。そこも含めてチェックするのが、政治の役割ではないかと思っております。

最後に、卒論を書いた後に私の教授が我々に問いかけました。ちょうどまさにロッキード事件真っ盛りの時であります。「田中角栄は是か非か」。皆それぞれの立場でいろんな意見を言いました。「諸君、諸君がごときに政治家を論評する資格はない。政治家の評価は歴史のみが決めるんだ」ということであります。さて、安倍晋三首相が50年後100年後どういった評価を得るか、我々は知る由もありませんが、いろんな形で、それぞれの立場で、皆さんぜひ政治にも興味を持っていただければと思います。

幹事報告

海和 浩運 幹事

- 先日のビアパーティーからご入会されました三浦達雄さんに、会長より入会グッズをお渡しいただきます。
- 坂部登さんにマルチプル・ポール・ハリス・フェロー3回目、財団よりバッジが届いております。
- 皆さまのテーブルに金沢西ロータリークラブ様よりさくらんぼのお礼の金つばが届いております。
- 2018年-2019年度上林ガバナース事務所閉鎖のお知らせと御礼の文書をいただいております。7月20日まで残務処理ということで、事務所のほうには電話・メール等がつながりませんので、ご用がある方はそちらへお願いいたします。
- 高知南ロータリー様より、昨年の周年事業のお礼に、総勢20名でお越しになるそうです。詳細につきましては決まり次第ご連絡いたしますので、ぜひ多くの皆さまにご参加いただき歓迎したいと思います。

委員会報告

米山奨学・学友委員会 芦野 茂 委員

米山学友委員会、国際ローターが、前年度2018・19年度の米山奨学金の数字をご報告いたします。西ロータークラブは県内でも一番多い会員数96名で計算させていただきました。個人で寄付していただいたのは63名、全体の65.6%になります。それで金額が特別寄付111万1,500円、県内2800地区で第3位になります。ちなみに第1位が鶴岡西ローター、第2位が鶴岡ローター。人数が弱冠30名ほどしかいなので100%ということですが、金額があまり集まらないということになります。個人平均では山形西ローターが16,666円、国際ローター奨学金の15,000円という目標は達成させていただいております。これもひとえに、前早川委員長、皆さまのおかげで、目標を達成できました。ありがとうございます。

年度方針説明



クラブ管理運営方針

東海林 健登 委員長

今年度の鈴木会長におかれましては、クラブテーマを「ローターを発信しよう 1人1人の感性で」となさったようです。2つの意味があるということとお書きのようですが、いずれにしても、皆さんが参加して互いに情報を発信できるような例会をしろうといったことの中で、歴史と伝統のある西ロータークラブがますます良くなって、そしてそのことを他の第三者にも申し上げて、増やそうよといったことじゃなかろうかと思えます。そういった意味では、当委員会の中にあります出席委員会、親睦・家族委員会、プログラム委員会、友好クラブ委員会、この4委員会すべて優秀な委員長と優秀な委員から構成されているようでございます。詳細につきましては各委員長から申し上げたいと存じますが、1年間とにかく楽しくやっていきたいと考えています。

例会は皆さんの権利、義務であり、出席することは権利、義務であると思えます。「奉仕をする職業人を育成するのがロータークラブの定義だ」と誰かから聞いたことがございます。そして「出席するとそれはわかるんだよ」ということも聞いたことがございますので、1年間楽しく例会運営等をやってまいりますので、よろしくお願ひしたいと存じます。



プログラム方針

武田 良和 委員長

今年度も引き続き例会卓話を中心に各委員会と連携を図りながら、アクティブかつ魅力的な例会づくりに努めてまいります。い

きなり8月24日にモンテディオ山形応援観戦例会を持ってまいりました。ただいまモンテディオはあまりいい状況にはありません。ぜひ、エースストライカーがいない中でも1部に向かって盛り上がっていただけるように、この例会でさらにそのきっかけづくりをしたいと考えております。

また、多方面、各方面、多彩な講師を検討中でございます。ほぼ12月まで予定は埋まっておりますが、その後若干の余裕がありますので、皆さま、「こういう方がいらっしゃる」、「ぜひこんな話を聞いてみたい」等ありましたら、ぜひ気軽に肩を叩いていただければと思います。

今年度、例会の出席率が何%かでも上がるようにしたいと思っておりますので、ご理解とご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



出席方針

後藤 光政 委員長

委員会の目標としては、高いハードルですけれども、出席率95%を目標にしたいと思っております。そういった中で、年2回の100%出席例会を設定させていただきました。9月9日のガバナー公式訪問例会、それと6月29日の最終例会になります。今2回の例会ですけれども、随時また追加等考えております。

そして、西ローターの場合は会員数が多いので、例えば新入会員の方が入られても、月4回例会あったとしてもなかなか皆さんとコミュニケーションを取るというのは難しいので、そういった方への出席委員としてのメンバーでのフォローということをやりたいと思っております。もちろん欠席者へのフォロー、メイクは義務でございますので、出席できない方、メイクの確約を取り、出席率の向上に努めたいと思っております。

あと、私のような長期欠席者に対しては、ボックスにいろいろ資料が溜まっていくと思っております。私も武田周治さんから1度だけ資料を会社まで持ってきていただきました。非常に嬉しかったです。

「あ、気にかけてくれたんだ」と。そういったことで会社訪問をしながら、多分3回、4回欠席されると長期につながると思っておりますので、そうならないように、こちらのほうから手を打って、例会場に引き戻すようがんばっていきたく思います。1年間がんばってまいりますので、ひとつよろしくお願ひします。



親睦・家族方針

安部 弘行 委員長

7月8日のビアパーティーにはたくさんの方よりご出席いただきまして、本当にありがとうございました。まずもって御礼申し上げます。バドガール、チアガール、いかがだったでしょうか。ありがと

うございます。柴次郎さんが最後まで居ていただいたということは、大変喜んでいただいたんだと、自己満足しております。

今年度の活動は、まずは会員ならびに奥さまへの誕生日プレゼントでございますが、一昨年在グランドホテルさんの食事券、昨年在日比谷花壇さんのお花でした。今年度は会長のご意向によりまして、大沼デパートさんの商品券をお送りさせていただいております。ぜひ大沼さんでご利用いただければと思います。

あと、クリスマス家族会、12月16日パレスグランデール。新年会、1月20日千歳館。観桜会、4月13日千歳館。最終例会、パレスグランデールとなっております。戸田さんが最終例会を担当ということで、最後の最後に戸田さんのお孫さん、AKBでなくラストアイドルを、じいちゃんの力でなんとか連れて来てほしいと思っていますが、最近人気が上がって、海和幹事、なんとか予算取っていただくようお願いいたしまして私からの説明といたします。今年1年、よろしくお願ひいたします。



友好クラブ方針

長岡 勲 委員長

私はこの委員会、初めてなのでドキドキしているんですけども、副委員長が富田さん、委員に千歳貞治郎さん、佐藤充昭さん、大西章泰さんというメンバーで今年1年、進めてまいります。

今年度、友好クラブ委員会の最大の事業は、金沢西ロータリーの55周年の周年事業が入っております。時期が9月27日となっております。航空券の手配やホテルの手配等の確保の観点から、年度が始まる前の6月ぐらいから準備を進めさせていただいております。

方針説明というよりは、現況報告になりますけれども、式典を盛り上げるため、あるいは当クラブの存在感を示すため、何とか20名以上という目標を立てています。21名の参加と、奥さまも含めると25~26名になりますので、日ごろの友好に対する十分に対応できるかなと思ったり、さらに絆を深めてまいりますと思ったりしているところです。本当にご協力ありがとうございました。

さっき調べただけの豆知識なんですけれども、金沢西ロータリーとの友好クラブの締結が1986年(昭和61年)でございます。早速、昭和61年生まれのメンバーがいらっしゃるかなと思って調べたんですけども、当然、いらっしゃいませんでした。その代わり、我々が歌っている「蔵王を仰ぐ」がこの年にできたということで、「蔵王を仰ぐ」とともに、金沢とのお付き合いが始まったという流れだと思います。

それから、先ほど幹事からありましたとおり、急に高知南ロータリー様から連絡が入りまして、御礼参りとするのは変なんですけれども、しかも、さすが四国高知だと思ったんですけども、会長以下20名ぐらいということだったので、日時やおもてなしの仕方等については、今からだと思いますので、その節はまたよろしくご協力をお願いしたいと思います。

長には高橋会員を配して、トータル4名の委員会構成になっております。フレッシュな若手から経験豊富なベテランの方を配置いただきまして、委員会経験のない会員にとっては心強いメンバーとなっております。ご配慮、ありがとうございます。

職業奉仕とは、何かよくロータリーの金看板と言われております。4月に行われた地区研修協議会にて、勉強させていただいたんですけど、いまだに難しく考えると、頭の中が整理がつかないということでございます。人によって考え方、捉え方が違ってくることが要因だとは思われます。カウンセラーはじめ、鈴木浩司会長の方針でもあるように、ロータリーに入会することで、すでに地域社会においても、国際社会においても十分な貢献をしていること、これから職業を通じて、地域の皆さまや社員の方々に奉仕していることが1番大切である。ここを肝にして、あんまり難しく考えないようにしたいと思っております。そのことを踏まえまして、会員の皆さまがロータリーの原点である職業奉仕を正しく理解され、実践し、活動の充実に結び付くための方策を企画、実施してまいります。また、職業交流により一層の力を入れたいと思います。その結果、楽しく、誇りの持てる山形西ロータリーに繋がればと思っております。

職業奉仕委員長には、原点を振り返る職場訪問を企画していただくをお願いしております。職業交流におかれましては、発足7年目を迎えますが、球風会、西風会、写楽クラブに加え、前年度から茶道同好会の企画、運営等の実施とサポートをお願いしております。

経験のある委員長さんにおんぶに抱っこでございますが、1年間、どうぞよろしくお願ひいたします。



職業奉仕方針

三沢 大介 委員長

委員長を仰せつかりました三沢と、副委員長には鏡武利さん、委員には小松久兵衛さん、岡田宏道さん、酒井啓孝さんという総勢5名で今年1年間、この委員会を盛り立てていきたいと思ひます。

先程、原田常任委員長からもありましたけれども、職業奉仕はロータリーの金看板と言われており、職業奉仕こそロータリーと言われております。それだけ非常に大切な委員会なんだということ、かなりプレッシャーもあるところではございますけれども、今年度の予定としては、職場訪問というものを実施したいと思っております。令和元年ということにちなんだ、趣向の違った職場訪問なんかを企画できればと思っております。

数年前、鏡さんが友好クラブ委員長のとき、私は副委員長をしまして、実務的なことはすべて私のほうがやったという経験がありますので、本年度、鏡さんが副委員長ということで、2人で協力しながら何とか執り行っていきたく思ひますので、

鏡さん、よろしくお願いいたします。今年1年間、どうぞよろしく
お願いいたします。



職業交流方針

高橋 順弘 副委員長

職業交流委員会は、会員同士の交流の機会を作って、会社とか、いろんなことを理解しようということで、球風会、西風会、写楽クラブ。それから、今回茶道同好会というのが去年から動いていて、その企画・サポートをしていきます。

こういうことを通して、日ごろ分からない会員のさまざまところを理解をし合うということをやっておりますので、是非、大勢の方に参加をしていただきたいと思います。

9月23日の月曜日、祝日、球風会のゴルフコンペを山形ゴルフクラブで行います。これは、10月6日の日曜日に山形の7ロータリーのゴルフコンペがありますので、それで優勝するための事前の練習会と考えていただければと思います。年度が変わりまして、令和2年の4月19日に球風会のゴルフコンペを考えております。それから西風会は、なかなか年度、年内忙しいものですから、2月~3月にかけて予定をしております。写楽クラブ、茶道同好会に関してましては、今までやった方々がいるので、連絡を取りまして、丁寧にやっていきたいと思います。時間はこれ以上延ばせないの、一応是非、多くの方の参加をお願いして、活発なる交流を進めてまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。

ニコニコBOX

〈7月1日〉

庄司時雄さん／病気療養中のためご迷惑をおかけしました。これからますますがんばりますので宜しくお願いします。

〈7月8日〉

遠藤隆一さん／遠藤隆一ガバナー補佐よりダブル大枚を頂いております。

鈴木浩司会長／遠藤ガバナー補佐をお迎えしての第1回クラブ協議会、ビアパーティーにニコニコします。親睦・家族委員会の皆様たいへんおつかれ様です。

東海林健登さん／遠藤ガバナー補佐をお迎えしての第1回クラブ協議会、ビアパーティーにニコニコします。

菅原茂秋さん／鈴木会長・海和幹事、今年一年のご活躍を期待します。

〈7月22日〉

鈴木浩司会長／大学、JCの後輩大沼みずほさんが残念な結果になりました。応援していただいた皆様に感謝しクシクいたします。

細谷伸夫さん／参議院議員選挙の投票事務とカンボジア視察団を迎えた開票事務は、何ごともなく無事に終了しましたのでニコニコします。

東海林健登さん／先日のビアパーティー、皆様のおかげをもちまして、大盛況に終了する事ができました。皆様に感謝申し上げます。又、本日はクラブ管理運営委員会の事業計画案の発表をさせていただきます。皆様一年間、宜しくお願いします。

安部弘行さん／7月8日のビアパーティーに多くの会員の皆様にご参加頂きありがとうございました。バドガール、山大チアガールにニコニコします。

伊庭公也さん／7昨日、東蔵王ゴルフ倶楽部にて理事長杯が行われました。連日の悪天候による重馬場で、ランも出ないコンディションの中、これはチャンスだと前半84でトップに近いポジションでラスト9ホールを迎えたのですが、暫定球の嵐となり、60を打ちました。この撃沈ぶりにニコニコしないとやってられないのでニコニコします。9/23の練習会、是非ご参加下さい。

本日の献立



〈本日出席・修正出席〉

	会員総数	出席会員数		会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日出席 (7/22)	95名	62名	修正出席 (7/1)	93名	90名	86名	95.56%
メイクアップされた会員	(山形北) 坂部 登、武田 秀和、伊藤 歩、長岡 壽一、上野 義明、清野 伸昭、藤田 良仁、石井 雅浩、小林 廣之						